



プログラム

(Citation)

歴史文化をめぐる地域連携協議会予稿集, 16:3-3

(Issue Date)

2018-01-28

(Resource Type)

conference object

(Version)

Version of Record

(URL)

<https://hdl.handle.net/20.500.14094/81010231>



第16回歴史文化をめぐる地域連携協議会

住民主体の〈地域史づくり〉—平成大合併後の状況の中で—

プログラム

日時：2018年1月28日（日）11:00～17:00

会場：神戸大学瀧川記念学術交流会館2階大会議室

主催：神戸大学大学院人文学研究科、同地域連携センター

共催：兵庫県教育委員会、COC+ひょうご神戸プラットフォーム協議会、科学研究費基盤研究S「災害文化形成を担う地域歴史資料学の確立—東日本大震災を踏まえて」研究グループ（研究代表者・奥村弘）

11:00 開会挨拶 内田一徳（神戸大学理事 / 副学長）

11:05 主催者挨拶 増本浩子（神戸大学大学院人文学研究科地域連携センター長）

11:10 趣旨説明 奥村 弘（神戸大学地域連携推進室長）

第1部 活動報告

11:20 活動報告① 山内順子（〔丹波市〕竹田地区歴史資料室研究員）

「地域史講座「歴楽」の取り組みについて」

11:35 活動報告② 藤井保雄（〔朝来市〕竹田城跡保存会会長）

「竹田城跡保存会の活動について」

11:50 活動報告③ 上谷昭夫（鶴野平和祈念の碑苑保存会）

「鶴野飛行場の跡地をめぐる活動について」

12:05 質疑応答

12:10 昼食・交流会

第2部 協議会 「住民主体の〈地域史づくり〉—平成大合併後の状況の中で—」

13:10 問題提起 木村修二（神戸大学大学院人文学研究科特命講師）

13:15 報告① 森下徹（和泉市教育委員会）

「和泉市史における合同調査と地域叙述編」

13:35 報告② 西村慎太郎（人間文化研究機構国文学研究資料館准教授）

「地域史づくりの射程—原子力災害とダム建設—」

14:05 休憩

14:10 報告③ 前田結城（神戸大学大学院人文学研究科学術研究員）

「「棚原モデル」の展開と課題」

14:30 報告④ 松岡弘之（尼崎市立地域研究史料館）

「「学ぶ」市史から「調べる」市史へ—『たどる調べる尼崎の歴史』をめぐる—」

14:50 コメント① 大槻守（香寺町史研究室主宰）

「香寺歴史研究会の活動」

15:00 コメント② 竹本敬市（佐用郡地域史研究会会長）

「佐用郡地域史研究会の活動について」

15:10 休憩・交流会

第3部 全体討論

15:40 討論（司会：川内淳史）（～17:00 終了予定）

情報交換会（瀧川会館1階 / 会費制）

17:30～19:30

※当日のご発言と議論について記録をとり、事業報告書や大学HP等に掲載する予定です。あらかじめご了承ください。